第12講 ● 江戸時代②

1　鎖国への歩み

(1)　朱印船貿易

・豊臣秀吉や徳川家康は，海外に渡ることを認める朱印状を大名や大商人に与え，貿易を進めた。

・朱印状を持った朱印船は，東南アジアに出かけてさかんに貿易を行った。そのため，東南アジアの各地では，日本人の住む日本町ができた。

※山田長政…シャム（タイ）の日本町の長となり，国王に重く用いられた。

(2)　鎖国への歩み

①　1612年　天領にキリスト教禁止令

②　1624年　スペイン船の来航禁止

③　1635年　日本人の海外渡航と帰国を禁止

④　1637年　島原・天草一揆（島原の乱）（長崎県・熊本県）が起きる。

幕府がキリスト教を禁止した理由

①主君より神に従うことを重んじる信者の団結をおそれた。

②人間の平等を説いているため，幕府の支配にとって都合が悪い。

③西国の大名が貿易によって力をつけてきたことに不安を感じた。

④布教を通じて，日本がスペインやポルトガルに支配されるのではないかとおそれた。

・中心人物—天草四郎（益田時貞）

・経過…きびしい年貢の取り立てとキリスト教の取りしまりに反対して，一揆を起こした農民たち（約4万人）は，原城に4か月も

たてこもったが，12万の幕府の大軍に平定された。

・結果…一揆後，徳川家光(いえみつ)は**踏絵**(ふみえ)や寺請(てらうけ)制度などでキリスト教の取りしまりを強めた。

⑤　1639年　(いろいろサンキュー) ポルトガル船の来航禁止〔＝**鎖国**〕

⑥　1641年　平戸のオランダ商館を長崎の出島(でじま)に移す。

(3)　鎖国後の外交

①　貿易…オランダと中国（清(しん)）とのみ貿易を行った。

②　朝鮮(ちょうせん)通信使…対馬藩(つしまはん)の宗(そう)氏の仲介(ちゅうかい)で国交を回復(かいふく)した。朝鮮からは，将軍(しょうぐん)が代わるごとに300～500人もの使節が江戸にやってきた。

※雨森芳洲(あめのもりほうしゅう)…対馬藩で朝鮮通信使の接待(せったい)を担当(たんとう)する。

(4)　琉球(りゅうきゅう)と蝦夷地(えぞち)

①　琉球（沖縄(おきなわ)県）

琉球王国は17世紀はじめ，薩摩(さつま)藩（鹿児島(かごしま)県）に侵略(しんりゃく)される。

②　蝦夷地（北海道）

17世紀中ごろ，松前藩の支配に対して，シャクシャインを中心とするアイヌの人々が反乱(はんらん)を起こした。

2　産業の発達

(1)　農業の発達

①　新田開発…耕地(こうち)面積は，江戸時代の中ごろには，豊臣秀吉のころの約2倍となった。

②　農業技術(ぎじゅつ)の進歩

(ア)　農具の発達

・備中ぐわ…土を深く耕す。

・千歯こき…脱穀に使われた。

・千石どおし・唐み…米をよりわける。

(イ)　肥料の発達

・干鰯…干したいわし

・油かす…油をとったなたねのしぼりかす

(ウ)　商品作物の栽培…綿・麻・なたね・あいなど

(エ)　かんがい用水…箱根用水（友野与右衛門の活躍）など

(2)　漁業などの発達

①　九十九里浜…地引き網を使った漁業がさかんになった。

②　瀬戸内海沿岸…大きな塩田で大量に塩が生産された。

(3)　工業の発達

①　江戸時代中期　問屋制家内工業の発達

…問屋商人が，原材料や道具を農民に貸して製品を作らせる。

②　江戸時代後期　工場制手工業（マニュファクチュア）の発達

…労働者が集まって，分業で手工業生産を行う。

(4)　商業の発達

①　両替商…貨幣の交換や貸し付けを行う。現在の銀行にあたる。

②　**株仲間**…商工業者の同業者組合。

※三井高利…越後屋をつくり，「現金掛け値なし（現金で支払ってもらうかわりに安く売ること）」の商法で成功し，現在の三越デパートのもとをつくった。

3　都市・交通の発達

(1)　都市の発達

江戸・大阪・京都は，三都とよばれ栄えた。

①　江戸…「将軍様のおひざもと」とよばれ，18世紀初めには人口100万人をこえる世界有数の大都市となった。

②　大阪…「天下の台所」とよばれ，全国の産物が集められた。幕府や大名は，それらを売りさばくために，蔵屋敷(くらやしき)を置いた。

③　京都…「天子様のおひざもと」とよばれ，文化の中心地として栄えた。

※大阪・京都は上方(かみがた)とよばれた。

江戸時代の都市

・城下町(じょうかまち)…城(しろ)を中心に発達した町。

・港町…貿易などで栄えた港を中心に発達した町。

・宿場町(しゅくばまち)…街道沿(かいどうぞ)いに発達した町。

・門前町(もんぜんまち)…大きな寺院・神社を中心に発達した町。

(2)　交通の発達

①　陸上交通

(ア)　江戸の日本橋(にほんばし)を起点とする五街道(ごかいどう)が整備(せいび)された。

・東海道…江戸～京都

・中山道(なかせんどう)…江戸～草津(くさつ)（滋賀(しが)県）

・甲州(こうしゅう)街道…江戸～下諏訪(しもすわ)（長野県）

・日光街道…江戸～日光（栃木(とちぎ)県）

・奥州(おうしゅう)街道…江戸～白河(しらかわ)（福島県）

(イ)　関所…江戸を守るために，街道の要所に設置(せっち)された。箱根（神奈(かな)川(がわ)県）などでは,「入鉄砲(いりでっぽう)に出女」をきびしく取りしまった。

> **大井川**
>
> 幕府は大きな川に橋をかけさせなかったため，雨で川が増水(ぞうすい)すると，川留(かわどめ)となって渡ることができなくなった。「箱根八里(はこねはちり)は馬でもこすが，こすにこされぬ大井川(おおいがわ)」とうたわれた。なぜ橋をかけさせなかったのか？

(ウ)　宿場…街道の約10kmごとに置かれ，宿場町として発展(はってん)した。

(エ)　飛脚(ひきゃく)…手紙などを運ぶ。現在の郵便(ゆうびん)にあたる。

②　海上交通

(ア)　東廻(まわ)り航路…東北地方～津軽海峡(つがるかいきょう)～江戸

(イ)　西廻り航路…東北地方～下関(しものせき)～大阪

(ウ)　菱垣廻船(ひがきかいせん)・樽(たる)廻船…江戸～大阪間

(エ)　北前船(きたまえぶね)…蝦夷(えぞ)地（北海道）や東北・北陸の産物を西廻り航路で大阪に運んだ。

〈 Note 〉

第12講 ● 確認テスト

(1)　豊臣秀吉(とよとみひでよし)や徳川家康(とくがわいえやす)は何貿易を行っていましたか。

ア　勘合(かんごう)貿易　　イ　日宋(にっそう)貿易

ウ　南蛮(なんばん)貿易　　エ　朱印船(しゅいんせん)貿易

(2)　1637年に長崎・熊本で起きたキリスト教徒の反乱を何といいますか。

ア　正長の土一揆　　イ　山城の国一揆

ウ　島原・天草一揆　　エ　加賀の一向一揆

(3)　鎖国後も貿易を続けたのは清とどこの国ですか。

ア　イギリス　　イ　オランダ

ウ　ポルトガル　　エ　スペイン

(4)　江戸時代は農具が発達しました。土を深く耕すために使用されるものは何ですか。

ア　備中(びっちゅう)ぐわ　　イ　千歯(せんば)こき　　ウ　千石(せんごく)どおし　　エ　唐(とう)み

(5)　街道沿いに発達した町を何といいますか。

ア　城下(じょうか)町　　イ　門前(もんぜん)町　　ウ　宿場(しゅくば)町　　エ　港町

(6)　江戸から下諏訪（しもすわ）までを結ぶ街道（かいどう）を何といいますか。

ア　東海道　　イ　中山道（なかせんどう）　　ウ　甲州街道（こうしゅう）　　エ　奥州街道（おうしゅう）

(7)　江戸から白河までを結ぶ街道を何といいますか。

ア　東海道　　イ　中山道　　ウ　甲州街道　　エ　奥州街道

(8)　江戸時代の商工業者の同業者組合を何といいますか。

ア　株仲間（かぶなかま）　　イ　飛脚（ひきゃく）　　ウ　問丸（といまる）　　エ　馬借（ばしゃく）

(9)　蝦夷地の特産物を西回り航路で大阪に運ぶ船を何といいますか。

ア　樽廻船（たるかいせん）　　イ　菱垣廻船（ひがき）　　ウ　南前船（みなみまえぶね）　　エ　北前船（きたまえ）

(10)　ポルトガル船の来航を禁止したのは何年ですか。

ア　1625年　　イ　1635年
ウ　1639年　　エ　1641年

第12講 ● 確認テスト

解答

(1)	エ	(2)	ウ	(3)	イ	(4)	ア	(5)	ウ
(6)	ウ	(7)	エ	(8)	ア	(9)	エ	(10)	ウ

〈 Note 〉